

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分	授業形態
後期	1 年次	2 単位	選択	講義
担当教員				
末武義崇				
建学の精神に関わる科目				

授業概要	この科目は、学生達にとっての大学の理解、地域社会への視野の拡がりを期待して開設する。足利大学は足利市という地方都市に立地しているが、教職員は様々な形で地域社会との関わりを持ち、また貢献している。この講義は、本学が根拠地としている地方都市の歴史、現在抱える問題、本学と地域社会との関わり等を学習してもらい、エンジニアとしての視野を広げてもらうことが目標である。			
授業計画	第1回	足利大学について 予習：学生便覧をもとに、本学の建学の精神、教育目標等について理解を深めておくこと。 復習：各自の受講計画を再確認する。		
	第2回	ワークショップ - 大学について考えよう 4人程度のグループに分かれてディスカッションをし、授業の後半に各グループの代表者がディスカッションの結果を発表する。		
	第3回	予習：大学で何をしたいかをまとめておくこと。 復習：ディスカッションの結果をレポート用紙にまとめる。 足利を知ろう - 足利の歴史 - 予習：本学の拠点である足利の歴史について調べておく。 復習：授業を通して意外に思ったことをノートに整理しておく。		
	第4回	足利を知ろう - 現代の足利 - 予習：現代の足利の社会環境について調べておく。 復習：足利の課題をノートに整理しておく。		
	第5回	ワークショップ - 各自の出身地について - 4人程度のグループに分かれて、各自の出身地について紹介し、ディスカッションを実施。 各グループ代表より、ディスカッション内容を報告。		
	第6回	予習：各自の出身地の特徴、名物等を再認識しておく。 復習：各自のグループのディスカッション結果をレポート用紙にまとめる。 足利を知ろう - 足利の抱える問題 - 予習：地域経済分析システムRESAS（リーサス）で、足利の諸状況を確認しておく。 復習：リーサスにより、諸状況を再確認しておく。		
	第7回	ワークショップ - 足利活性化の提案 - 4人程度のグループに分かれてディスカッションを実施。 各グループ代表による発表を実施。		
	第8回	予習：リーサスにより、再度、諸状況をチェックしておく。 復習：ディスカッションの結果をレポート用紙にまとめる。 栃木県を知ろう - 歴史 - 予習：栃木県の歴史について調べておく。 復習：授業を通して意外に思ったことをノートに整理しておく。		
	第9回	栃木県を知ろう - 産業 - 予習：栃木県の産業について調べておく。 復習：授業を通して意外に思ったことをノートに整理しておく。		
	第10回	群馬県を知ろう - 歴史 - 予習：群馬県の歴史について調べておく。 復習：授業を通して意外に思ったことをノートに整理しておく。		
	第11回	群馬県を知ろう - 産業 - 予習：群馬県の産業について調べておく。 復習：授業を通して意外に思ったことをノートに整理しておく。		
	第12回	茨城県・埼玉県を知ろう 予習：茨城県・埼玉県の歴史・産業について調べておく。 復習：授業を通して意外に思ったことをノートに整理しておく。		
	第13回	足利大学の各種センター - 地域と大学の架け橋 - (総合研究センター、情報科学センター、教育連携センター) 予習：学生便覧、スチューデントハンドブック等により、本学の各種センターについて調べておく。 復習：授業を通して意外に思ったことをノートに整理しておく。		
	第14回	ワークショップ - 北関東地域立大学として本学ができることは何か - 4人程度のグループに分かれてディスカッションを実施。 各グループ代表による発表を実施。		
	第15回	予習：地方の大学の特徴について整理しておく。 復習：各自のグループのディスカッション結果をレポート用紙にまとめる。 まとめ 地方に立地する大学について、各自の考えをレポート用紙にまとめ、時間内に提出する。		

	<p>予習：地方都市に立地する大学と地域社会の関係性、将来のあり方についての自分の考えを整理しておく。</p> <p>復習：自分の考えを再確認し、ノートに整理しておく。</p> <p>◆アクティブ・ラーニング◆</p> <p>ディスカッション4回</p>
実務経験に基づく知識の伝達	
学修・教育目標に対する科目の位置付け	<p>(1) 地方都市を根拠地とする大学として、その地方都市の生い立ちや現状を認識し、本学が地域社会とどのように関わっているかを理解する。  (学修・教育目標1) 【幅広い視野と技術者倫理の涵養】</p> <p>(2) グループディスカッションを通じて他者の考え方を理解すると共に、自身の考えを適切に表現できる。また、他者の考えも参考にしながら、自分の考えをレポートにまとめる。  (学修・教育目標2) 【コミュニケーション能力と表現力の涵養】</p> <p>授業時間：(1) 90分×10回、(2) 90分×5回  予習復習の時間：3時間×15回</p>
教科書	教科書は使用せず、パワーポイントの内容を印刷したプリントを配布する。
参考書	<p>地域経済分析システムRESAS (リーサス)</p> <p><a href="https://resas.go.jp/">https://resas.go.jp/</a></p> <p>&lt;使い方&gt;</p> <p><a href="http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg11653.html">http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg11653.html</a></p>
評価基準及び成績評価方法	4回のレポート提出を求め、その採点の合計を100点満点に換算して評価する。60点以上を合格とする。試験は行わない。 本授業を通じて到達すべきポイントは、1) 地域社会の生い立ちや現状を認識できる。2) 大学のありかたを理解できる。3) 本学と地域社会との関わりを理解できる、4) 自分の考えをまとめて報告できるの4つである。
達成度の伝達及び達成度評価	<p>◎達成度の伝達</p> <p>レポートを採点後に返却し、達成度を伝達する。</p> <p>◎達成度評価</p> <p>( 67) ① 幅広い視野と技術者倫理の涵養</p> <p>( 33) ② コミュニケーション能力と表現力の涵養</p> <p>( ) ③ 自然科学の理解</p> <p>( ) ④ 専門知識の確実な修得と実務に応用できる能力の修得</p> <p>( ) ⑤ 積極性と自己学修の習慣</p> <p>( ) ⑥ 知識を統合し計画的に作業を進める能力の育成</p>
資格情報	
オフィスアワー	授業で取り上げる、足利大学や北関東3県など、授業に関することなら何でも一緒に話し合しましょう。 オフィスアワー：火曜日の昼休み。本館3階。
備考	<p>&lt;メッセージ&gt;</p> <p>まずは、出身地および本学の立地する足利の魅力に気づき、地域への愛着心を高めて下さい。</p>
履修登録条件	